

報道関係者各位

2001年8月21日

東日本物流センター半導体物流部門移転のお知らせ

エレクトロニクス専門商社の丸文株式会社（社長：堀越毅一、本社：東京都中央区、資本金：62億1450万円、東証一部）は、半導体事業拡大に伴う物流量の増加に対応するため、「東日本物流センター」の半導体物流部門を移転し、スペースを大幅に拡張しましたのでお知らせします。

当社は、リスク分散と効率性の観点から、静岡以北をカバーする「東日本物流センター」（東京・江東）と名古屋以西をカバーする「西日本物流センター」（大阪・南港）の2拠点体制を敷いています。今回移転するのは、東日本における半導体事業のロジスティック機能を担う部門で、新設した「東日本物流センター 新砂倉庫」で業務を開始します。なお、機器物流部門は移転せず、従来の江東区南砂にある「東日本物流センター 南砂倉庫」で業務を継続します。

新設した「東日本物流センター 新砂倉庫」は、半導体の事業拡大に伴い年々増加する物流量に対応できるように、従来の半導体保管面積の約2.5倍（2,800坪：9240平方メートル）の広さを確保しています。また、2002年後半には、新販売システムと連動した物流システムの導入も予定しており、現在開発を進めています。それが完成すると、入庫・出庫情報のリアルタイム処理により、自動出庫の場合、商品の入荷から出荷までの期間を、従来の4日から1日に大幅に短縮することが可能となり、お客様からの短納期化の要求に対応できるようになります。

当社では、今年1月に住商電子デバイス（株）からテキサス・インスツルメンツ（TI）製半導体営業権を譲り受け、8月には日本TIから営業員約30名の移籍を受け、営業力を強化しました。また、昨年にフィリップス・セミコンダクターズ社と、今年7月にはパワー半導体最大手のインターナショナル・レクティブファイヤー社と代理店契約を結び、国内でのラインカードの拡充を進めており、事業拡大に伴う物流量は今後ますます増加するものと見込んでいます。一方、お客様は効率的な調達戦略を志向しており、当社は一ヶ所でまとめて調達できるワンストップ・ショッピングによってお客様の部材調達業務を一括してグローバル規模でサポートできる環境と、お客様のサプライ・チェーン・マネジメントに対応できる効率的物流サポート体制を、業界に先駆けて実現していく考えです。

なお、2001年8月17日（金）より、新物流センターでの半導体物流業務を開始しました。

〈 東日本物流センター 新砂倉庫 〉

所在地：〒136-0075 東京都江東区新砂2丁目3番15号

日本通運株式会社 東京流通センター1号棟

電話：03-3640-7181

FAX：03-3648-8188

丸文株式会社の詳細については、ホームページ：<http://www.marubun.co.jp/>をご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ先：丸文株式会社 広報室

蟹沢 輝彦（かにさわ てるひこ）

喜多 康人（きた やすひと）

E-mail:kanisawa@marubun.co.jp

TEL：03-3639-9803

FAX：03-5644-7693

《 資 料 》

物流センター（東日本/西日本物流センター）の特徴

1. 当社の物流センターの特徴

当社の物流センターは、1990年より、半導体商社では初めてバーコードによる半導体の品質管理を導入し、入出荷管理や照合作業の機械化による大幅なコストダウンに成功しているだけでなく、商品の履歴管理も実現しています。

特に、納入不具合発生率（員数間違いや品名間違い）は数 PPM（百万分の1）レベルを実現し、品質管理と物流精度の高さは、納期遵守率の高さを含め、各半導体メーカーやお客様から表彰状や感謝状をいただいております、高い評価を受けています。

また、EDI（電子データ交換）化も各半導体メーカー間、お客様の各事業所間で積極的に推進しており、お客様の調達業務の効率化に貢献しています。

2. 物流拠点と担当地域

- ・ 東日本物流センター： 静岡、長野、新潟以北
- ・ 西日本物流センター： 名古屋、富山以西

3. 物流拠点所在地

- ・ 東日本物流センター 新砂倉庫（半導体関連物流）
： 〒136-0075 東京都江東区新砂 2-3-15 日本通運(株)東京流通センター
- ・ 東日本物流センター 南砂倉庫（機器関連物流）
： 〒136-8580 東京都江東区南砂 3-3-4 同興ビル
- ・ 西日本物流センター（半導体関連物流および機器関連物流）
： 〒559-0033 大阪府大阪市住之江区南港中 6-4-58 (株)日新 南港倉庫 9階

4. 出荷個数

- ・ 900 百万個以上

5. 取り扱い品種

- ・ 10,000 種類以上

6. 保管面積

- ・ 東日本物流センター（新砂倉庫）： 2,800 坪（9,240 m²）
- ・ 東日本物流センター（南砂倉庫）： 240 坪（792 m²）
- ・ 西日本物流センター： 610 坪（2,013 m²）

7. 納品精度（2000年度実績：平均値） 「ppm」：百万分の1回

- ・ 員数間違い率、品名間違い率ともに、数十 ppm 以下

8. EDI・Web-EDI 化導入済実績（2000年度実績： 当社売上げ上位 80%の事業所）

- ・ 80%以上

丸文株式会社

東日本物流センター(新砂倉庫)

〒136-0075

東京都江東区新砂2-3-15 TEL 03-3640-7181(代)

<http://www.marubun.co.jp/>

